

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 5月20日
 鹿児島地方裁判所鹿屋支部
 裁判所書記官 吉田 想

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 6月 4日から 令和 8年 6月11日まで
開札期日	日 時 令和 8年 6月18日 午前 9時00分 場 所 鹿児島地方裁判所鹿屋支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 7月 9日 午前 9時30分 場 所 鹿児島地方裁判所鹿屋支部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。買受適格証明書の発行には1ヶ月程度要する場合があります。詳しくは管轄する農業委員会にお問い合わせください。
特別売却が実施される場合、その実施期間については、初日に限り午前10時00分 からです。 一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 5月20日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

- 1 所 在 垂水市海潟字天神山
地 番 702番2
地 目 宅地
地 積 239.00平方メートル
- 2 所 在 垂水市海潟字天神山702番地2
家屋 番号 702番2
種 類 居宅
構 造 木造セメント瓦葺平家建
床 面 積 65.88平方メートル
(未登記附属建物)
種 類 車庫
構 造 軽量鉄骨造鋼板葺平家建
床 面 積 約25.44平方メートル



物 件 明 細 書

令和 8年 3月18日

鹿児島地方裁判所鹿屋支部

裁判所書記官 東條 博喜

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

物件2建物所有者が占有している。同人の占有権原は使用借権と認められる。

【物件番号2】

本件建物所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があ



- ります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
 - 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。
(このほか、B I Tのお知らせメニューにも掲載されています。)



物 件 目 録

1 所 在 垂水市海潟字天神山
地 番 702番2
地 目 宅地
地 積 239.00平方メートル

所有者 A

2 所 在 垂水市海潟字天神山702番地2
家屋番号 702番2
種 類 居宅
構 造 木造セメント瓦葺平家建
床 面 積 65.88平方メートル

(未登記附属建物)

種 類 車庫
構 造 軽量鉄骨造鋼板葺平家建
床 面 積 約25.44平方メートル

所有者 B



令和7年(ケ)第25号
令和8年1月8日受理
令和8年3月5日提出

現況調査報告書（物件1、2）

鹿児島地方裁判所鹿屋支部

執行官 岩田 一重（印）

物 件 目 録

1 所 在 垂水市海潟字天神山
地 番 702番2
地 目 宅地
地 積 239.00平方メートル

所有者 A

2 所 在 垂水市海潟字天神山702番地2
家屋 番号 702番2
種 類 居宅
構 造 木造セメント瓦葺平家建
床 面 積 65.88平方メートル

所有者 B

不動産の表示	「物件目録」のとおり													
住居表示	(住居表示未実施)	付近												
土地	物件1													
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> (物件)													
形状	<input checked="" type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり													
占有者及び占有状況	<input type="checkbox"/> 土地所有者 <input checked="" type="checkbox"/> その他の者(B) 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している。同人の占有権原は使用借権である。 <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり													
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)													
その他の事項	件外物件として、カーブミラー及び電柱が存する。													
建物	物件2													
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる(<input type="checkbox"/> 主である建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:													
物件目録にない附属建物	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</td> <td>種類: 車庫</td> </tr> <tr> <td></td> <td>構造: 軽量鉄骨造鋼板葺平家建</td> </tr> <tr> <td></td> <td>床面積: 約25.44㎡</td> </tr> </table>		{	種類: 車庫		構造: 軽量鉄骨造鋼板葺平家建		床面積: 約25.44㎡						
{	種類: 車庫													
	構造: 軽量鉄骨造鋼板葺平家建													
	床面積: 約25.44㎡													
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を住居(空き家)として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり													
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)													
その他の事項														
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">[</td> <td>地方裁判所</td> <td>支部</td> <td>平成</td> <td>年()第</td> <td>号</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保管開始日</td> <td>平成</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </table>		[地方裁判所	支部	平成	年()第	号		保管開始日	平成	年	月	日
[地方裁判所	支部	平成	年()第	号									
	保管開始日	平成	年	月	日									
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり													

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
A (本件土地所有者)	<ol style="list-style-type: none">1 本件建物は令和5年12月頃から空き家の状態です。2 本件建物の名義人は私の妻であるBですが、Bは本件土地を無償で利用していますので、Bは使用借権により本件土地を利用していることとなります。3 本件建物について雨漏りはありません。シロアリについては、以前洗面所の床が被害に遭いましたが、その後令和5年7月頃に駆除作業をしていますので今はないと思います。4 本件建物の雨樋には火山灰が溜まらないようにするために、所々に穴を空けています(写真4)。5 未登記附属建物の車庫は雨漏りをし、内部の壁や天井が錆び付いています(写真11、12)。またシャッターは電動ですが故障しています。6 本件土地の境界は明瞭です。今までに土地の境界のことで揉めた事はありません。7 本件土地上にあるカーブミラー(写真2)は、垂水市が所有するものです。

執行官の意見

本件各物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真の外、次のとおりである。

(物件1 関係)

- 1 本件土地は市道に接面している。
- 2 本件土地と隣接地との境界は、外観上概ね明瞭である。

(物件2 関係)

- 1 本件建物について、目視では雨漏り跡やシロアリ被害については確認できなかった。なお、関係人によると以前洗面所の床がシロアリの被害に遭ったが、その後駆除作業をしたとのことであった。
- 2 さしかけのパネルが破損していた（写真5）。
- 3 雨樋に所々穴が空いていたが、関係人によると火山灰が樋に溜まらないようにするために意図的に空けたものであるとのことであった。
- 4 未登記附属建物は雨漏りをするとのことであった。また、内部に錆びが見受けられた。

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
8年1月8日 : - :	執行官室	税務資料交付申請
8年1月15日 15:30-15:45	物件所在地	物件確認
8年1月16日 : - :	執行官室	当事者宛照会書送付
8年2月4日 14:20-15:05	物件所在地	立入調査、Aと面談
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
(特記事項)		
<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。		
<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。		
<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。		
<input type="checkbox"/>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(座標値種別：図上測定)

-28317.264



-28442.264

(座標値種別：図上測定)



請求部	所在	垂水市海潟字天神山				地番	702番2			
出力縮尺	1/500	精度区分	甲三	座標系番号又は記号	II	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に記載されている内容を証明した書面である。

(鹿児島地方法務局鹿屋支局管轄)

令和7年11月21日

鹿児島地方法務局

請求番号：23-1

登記官

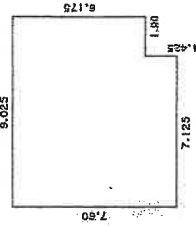
(1/1)

(6 枚目)

A3判をA4判に縮小した

登記年月日：平成15年7月4日

356222 各階平面図



床積表

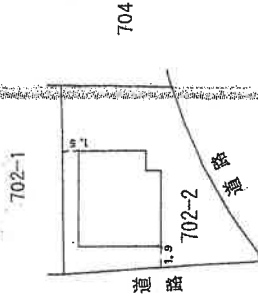
イ)	6.175 x 9.025	55.729375
ロ)	1.425 x 7.125	10.153125
計		65.882500
床面積		65.88 [㎡]

建物図面 各階平面図

家屋番号 702番2

建物の所在 垂水市海潟字天神山702番地2

H 15 7 4



平成15年7月4日 登記

土地調査士
作製者

(平成15年7月1日作製)

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

(鹿児島県土地家屋調査士会用紙)

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
(鹿児島県地方公務員 鹿屋支局管轄)
令和7年11月21日 鹿児島県地方公務員

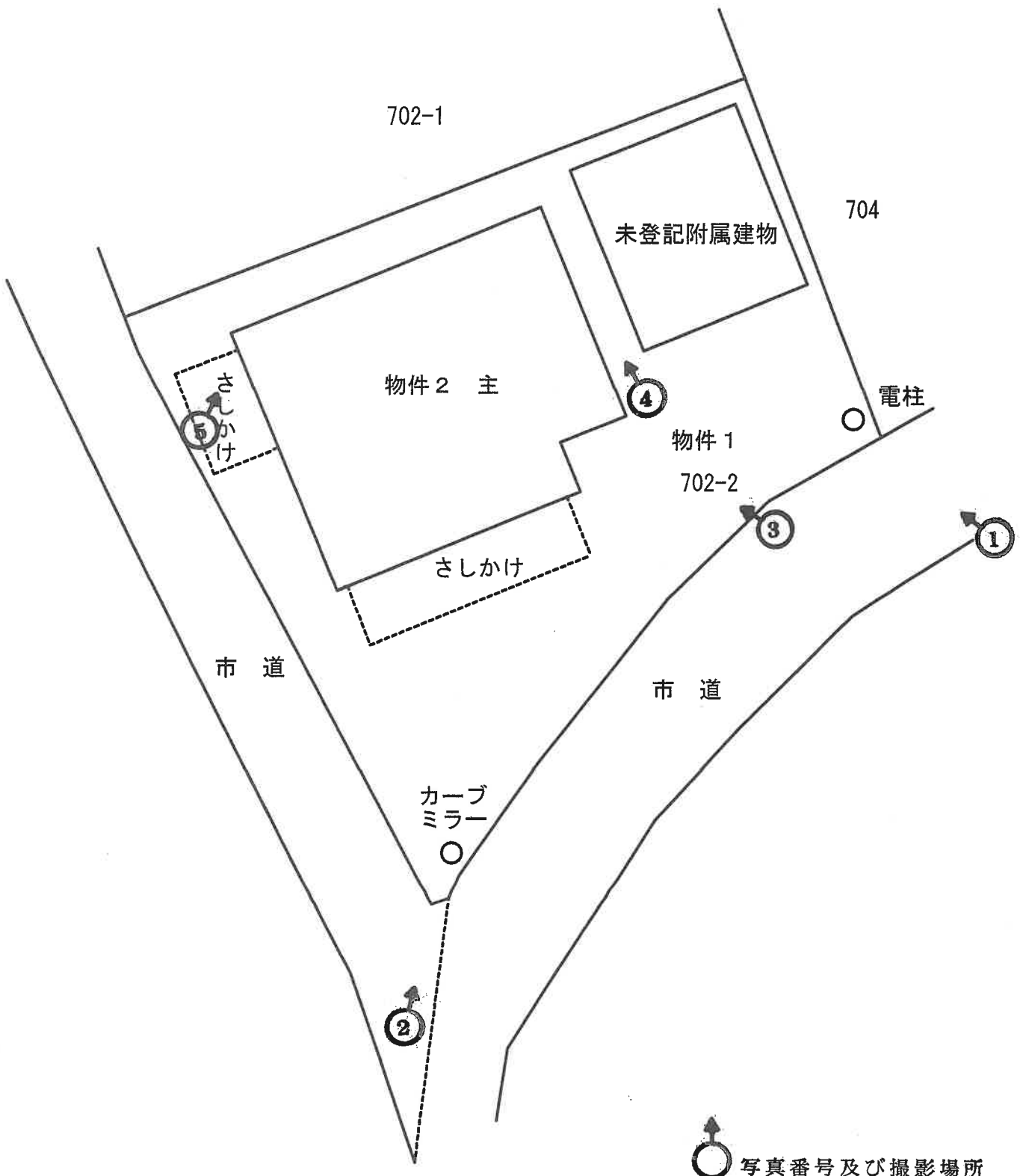
登記簿


A3判をA4判に縮小した

土地建物位置関係図



物件 1、2

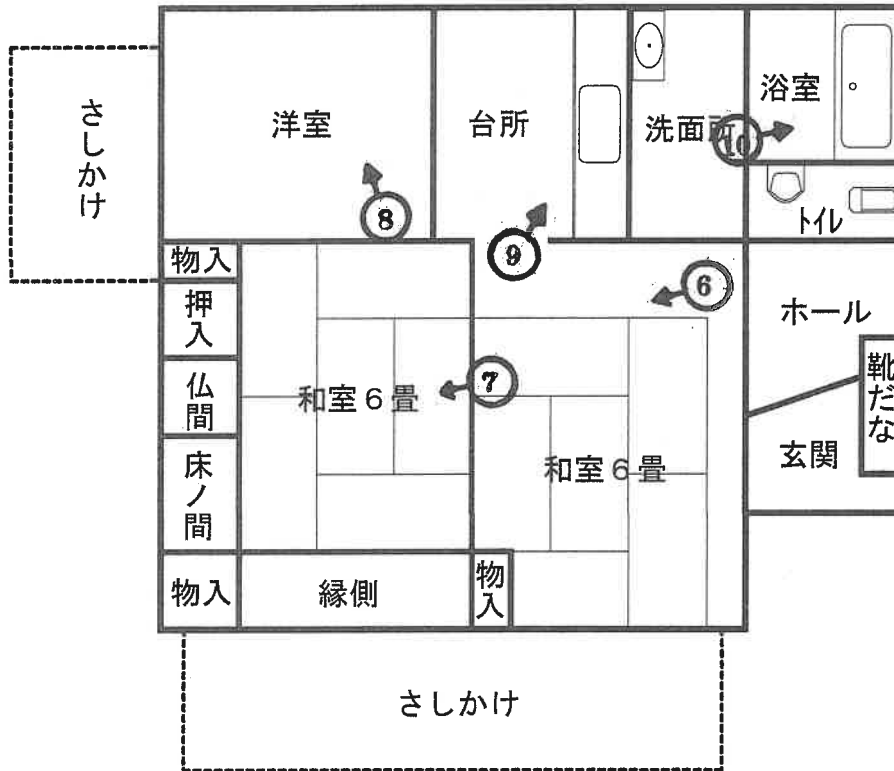


 写真番号及び撮影場所

建物間取図



物件 2
主



未登記附属建物



(9 枚白)

写真1 本件土地建物外観

物件2

物件1

未登記附属建物(車庫)



写真2

物件2



写真3



写真4



写真5

カーポートのパネルの割れ



写真6 本件建物内部



写真7



写真8



写真9



写真10



写真11 未登記附属建物(車庫)内部

内部の錆



写真12

内部の錆



令和7年 (ケ) 第25号
令和8年2月 4日現地調査
令和8年3月11日評 価

鹿児島地方裁判所 鹿屋支部 御中

評 価 書

(物件1、2)

評価人 不動産鑑定士

大 吉 修 郎 印

第1 評価額

一 括 価 格	
金 3,170,000円	
内 訳 価 格	
物件1 (土地)	金 890,000円
物件2 (建物)	金 2,280,000円

- 1 一括価格は、物件1～2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記と同じ

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地目 地積	垂水市海潟字天神山 702番2 宅地 239.00平方メートル	
2	所在地 家屋番号 種類 構造 床面積	垂水市海潟字天神山 702番地2 702番2 居宅 木造セメント瓦葺平家建 65.88平方メートル	
	符号 種類 構造 床面積		(未登記附属建物) — 車庫 軽量鉄骨造鋼板葺平家建 約25.44平方メートル
番号	特記事項		
	<p>① 物件1、2の数量については、現地の状況等や建物の配置等により正確に確認できないが、法務局備付けの図面（公図等）と現地の状況が概ね符合するので、登記上の数量を採用して評価した。</p> <p>② 物件1土地上に、上記の未登記附属建物が存する（床面積は家屋課税台帳より）。</p>		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	垂水市役所の北方・約3.8km 「海潟天神前」バス停の東方・約100m (いずれも直線距離 別添位置図参照)	
付近の状況	受命物件の存する地域は、垂水市郊外部の住宅地域である。湾岸沿いの集落地域であり、小学校に隣接するも街路が屈曲し、狭く、農地も混在する土地利用となっている。今後も現状で推移していくものと予測する。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	都市計画区域内 無指定 70% 400% — —
画地条件	地積 : 239.00 m ² 規模 : ほぼ標準的 間口 : 約18m 奥行 : 約10~18m 形状 : ほぼ台形 地勢 : ほぼ平坦 高低差 : 接面道路とほぼ等高 接面道路との関係 : 角地	
接面道路の状況	南東約3.2~3.5m舗装市道(建築基準法第42条第2項道路である) 西約2.1~2.4m舗装市道(建築基準法第42条第2項道路である)	
土地の利用状況等	土地利用の状況は、現況調査報告書記載のとおり。 隣接地は、戸建住宅、倉庫、空家である。	
供給処理施設	上水道 : あり ガス配管 : なし 下水道 : なし	
土壌汚染の可能性の調査	現地調査、当事者等からの聴取によると土壌汚染をうかがわせる事実 は認められなかった。ただし、評価人としての調査には限界があり、 詳細については専門家による調査を要する。	
特記事項	① 物件1土地は、隣接地との境界はほぼ明瞭である。 ② 物件1土地上に、件外物件としてカーブミラー、電柱が存する。 ③ 物件1土地は、物件2建物所有者が使用借している。 ④ 物件1土地は、接面街路が幅員4m未満であるため、建物新築等に あたってはセットバックを要する。	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載):平成15年2月28日新築 経過年数 : 約23年 経済的残存耐用年数 : 約7年
仕 様	構 造:木造平家建 屋 根:セメント瓦葺 外 壁:サイディング 内 壁:クロス等 天 井:クロス・合板等 床 :フローリング・畳等 設 備:電気・水道・浄化槽 その他:ー
床面積(現況)	65.88 m ²
現況用途等	現況用途 居宅 間取り 建物間取図参照
品 等	中等より上
保守管理の状態	普通
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり。
特 記 事 項	<p>① 物件2建物は、白アリ被害については現況では確認できなかった。ただし、過去、洗面所の床が被害を受け、駆除したそうである。評価人としての調査には限界があり、詳細については専門家による調査が必要である。</p> <p>② 物件2建物は、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベストを含有する建材等が使用されている可能性は否定できない。詳細については専門調査機関の分析調査を要する。</p> <p>③ 物件2建物は、さしかけのパネルが破損している。また、雨どいに桜島の火山灰がたまらないように穴をあけている。</p>

(物件2)

区 分	未登記附属建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(家屋課税台帳記載)成16年頃新築 経過年数 : 約22年 経済的残存耐用年数 : 約3年
仕 様	構 造 : 軽量鉄骨造平家建 屋 根 : 鋼板葺 外 壁 : 鋼板 内 壁 : 鋼板 天 井 : - 床 : コンクリート 設 備 : 電気 その他 : -
床面積(現況)	約 25.44 m ²
現況用途等	現況用途 車庫 間取り 建物間取図参照
品 等	中等
保守管理の状態	劣る
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり。
特 記 事 項	<p>① 当未登記附属建物は、白アリ被害については不明。評価人としての調査には限界があり、詳細については専門家による調査が必要である。</p> <p>② 当未登記附属建物は、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベストを含有する建材等が使用されている可能性は否定できない。詳細については専門調査機関の分析調査を要する。</p> <p>③ 当未登記附属建物は、雨漏りをするという事で内部には錆が存する。また、電動シャッターは故障している。</p>

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格 (物件1)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建 付 地 価 格(円) ア×イ×ウ×エ
1	7,710	0.95	239.00	0.95	1,663,000

ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価公示 垂水-1

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格

$$9,350 \text{ 円/㎡} \times 97.0/100 \times 100/106 \times 100/111 = 7,710 \text{ 円/㎡}$$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位+6

◇地域格差：街路条件 接近条件 環境条件 行政的条件

$$1.10 \times 1.01 \times 1.00 \times 1.00 = 1.11 (100/111)$$

イ 個別格差：方位+5 形状-5 角地+2 カーブミラー・電柱-2

セットバック必要性-5

$$1.05 \times 0.95 \times 1.02 \times 0.98 \times 0.95 = 0.95$$

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：0.95

(2) 建物価格 (物件 2)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

(主である建物)

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現 価 率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ
2	200,000	65.88	0.26	3,425,000

ウ 現価率

経過年数 23 年、経済的全耐用年数 30 年、残価率 5%とした定額法と観察減価法 (さしかけ破損等 -5%と査定) を併用して下記のとおり査定した。

$$\cdot \text{現価率} = \{ \text{残価率 } 5\% + (1 - 5\%) \times (7 \text{ 年} / 30 \text{ 年}) \} \times (1 - 5\%) = 0.26$$

(未登記附属建物)

番号	再調達原価 (円/㎡) エ	現況延床面積 (㎡) オ	現 価 率 カ	建物価格 (円) エ×オ×カ
—	103,000	25.44	0.08	209,000

カ 現価率

経過年数 22 年、経済的全耐用年数 25 年、残価率 5%とした定額法と観察減価法 (シャッター故障・雨漏り -50%) を併用して下記のとおり査定した。

$$\cdot \text{現価率} = \{ \text{残価率 } 5\% + (1 - 5\%) \times (3 \text{ 年} / 25 \text{ 年}) \} \times (1 - 50\%) = 0.08$$

建物の合計

番号	主である建物の価格 (円) キ	附属建物の価格 (円) ク	建物価格 (円) キ+ク
2	3,425,000	209,000	3,634,000

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格(円)	土地利用権等割合		土地利用権等価格(円)
	ア	イ		ア×イ
1	1,663,000	使用借権	0.10	166,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を使用借権と判定し、その割合を10%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格(円)	土地利用権等価格の控除及び加算(円)	占有減価修正	市場性修正	競売市場修正	評価額(円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
	ア	イ	ウ	エ	オ	
1	1,663,000	-166,000	1.00	1.00	0.60	890,000
2	3,634,000	+166,000	1.00	1.00	0.60	2,280,000
一括価格(合計)						3,170,000

(一万円未満切捨て)

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：必要なし

オ 競売市場修正：「第2 評価の条件」欄記載の競売市場の特殊性による修正

第6 参考価格資料

1 地価公示価格 垂水-1

所 在：垂水市海潟字飛岡 587 番 1

価 格：9,350 円／ m^2 (対前年変動率-2.60%)

位 置：国分駅 37.0 k m

価 格 時 点：令和 7 年 1 月 1 日

地 積：327 m^2

供給処理施設：水道

接 面 街 路：南 5.5m 市道

用途指定等：都市計画区域内 (建ぺい率 70%、容積率 400%)

地域の概要：一般住宅、農家住宅が混在する既成住宅地域

2 固定資産税課税標準額(令和 7 年 1 月 1 日)

物 件 1 271,513 円

物 件 2 2,203,591 円

第7 附属資料

1 受命物件の位置図

2 住宅地図写し (ゼンリン住宅地図 垂水市 202411)

3 公図写し

4 建物図面・各階平面図写し

5 土地建物位置関係図

6 建物間取図

7 現況写真

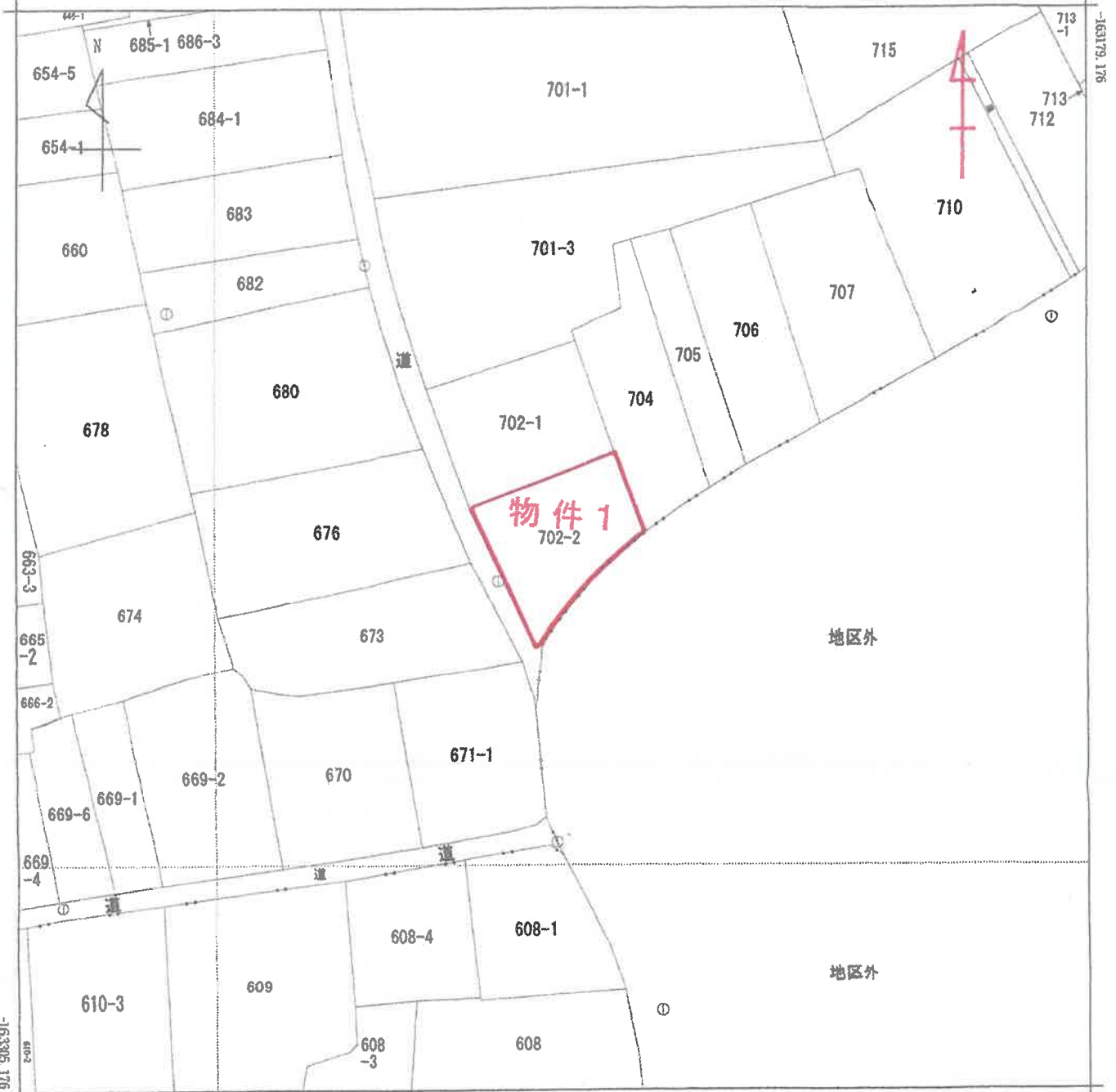
以 上



公 図 写

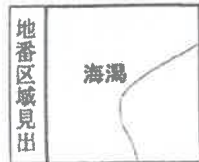
(座標値種別：図上測定)

-28317.264



-28442.264

(座標値種別：図上測定)



請求部分	所在	垂水市海潟字天神山				地番	702番2			
出力縮尺	1/500	精度区分	甲三	座標系番号又は記号	II	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に記載されている内容を証明した書面である。

(鹿児島地方務局鹿屋支局管轄)

令和7年11月21日

鹿児島地方務局

登記官

請求番号：23-1

(1/1)

A3→A4縮小

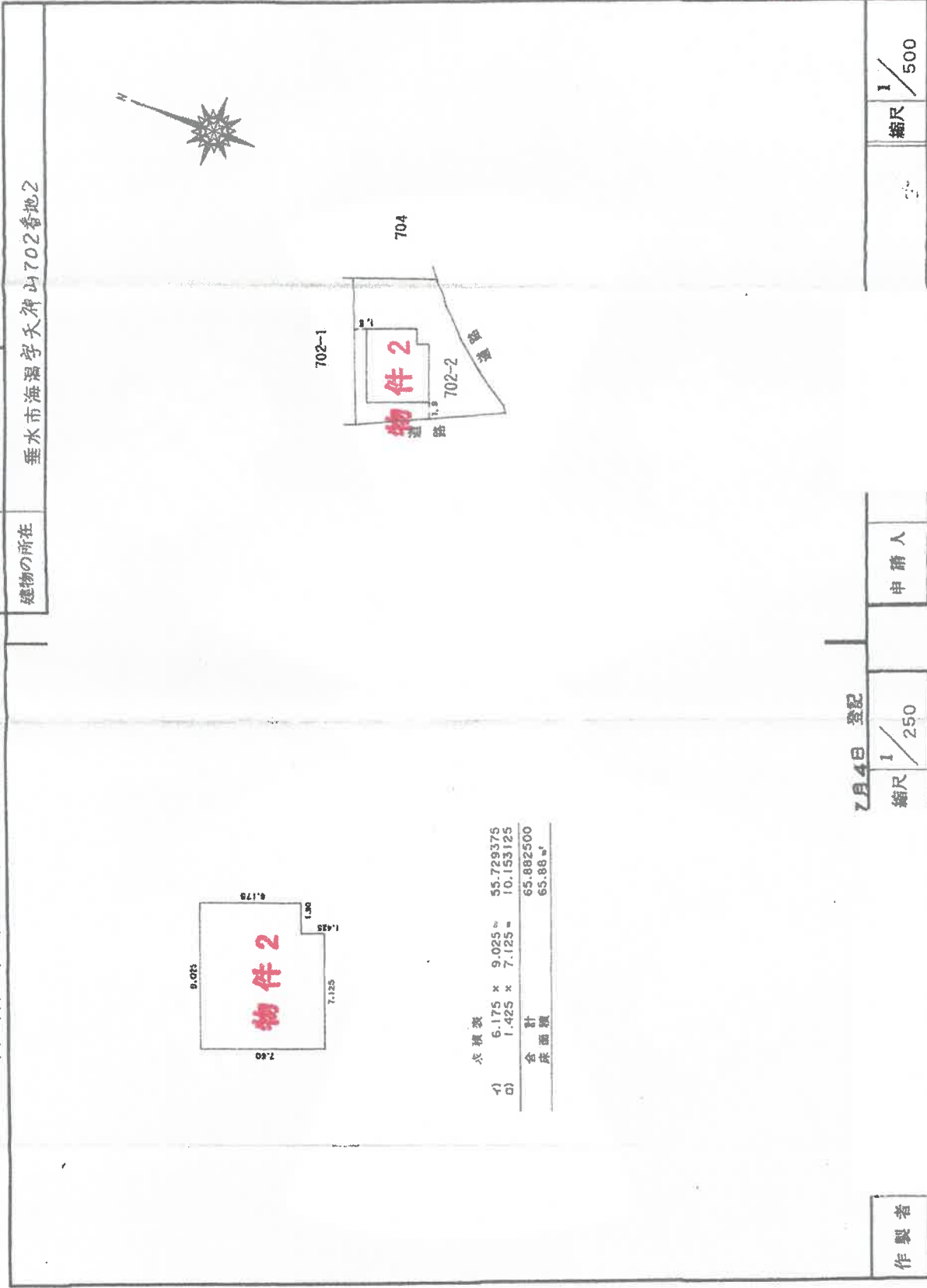
登記年月日：平成15年7月4日

356222各階平面図

家屋番号 702番2

建物の所在 垂水市海淵字天神山702番地2

建物図面 各階平面図



水積算	
4)	6.175 x 9.075 = 55.720375
5)	1.425 x 7.125 = 10.153125
合計	65.873500
床面積	65.88㎡

7月4日 登記

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

作製者

建物図面

A3→A4縮小

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(鹿児島地方方法務局鹿屋支局管轄)

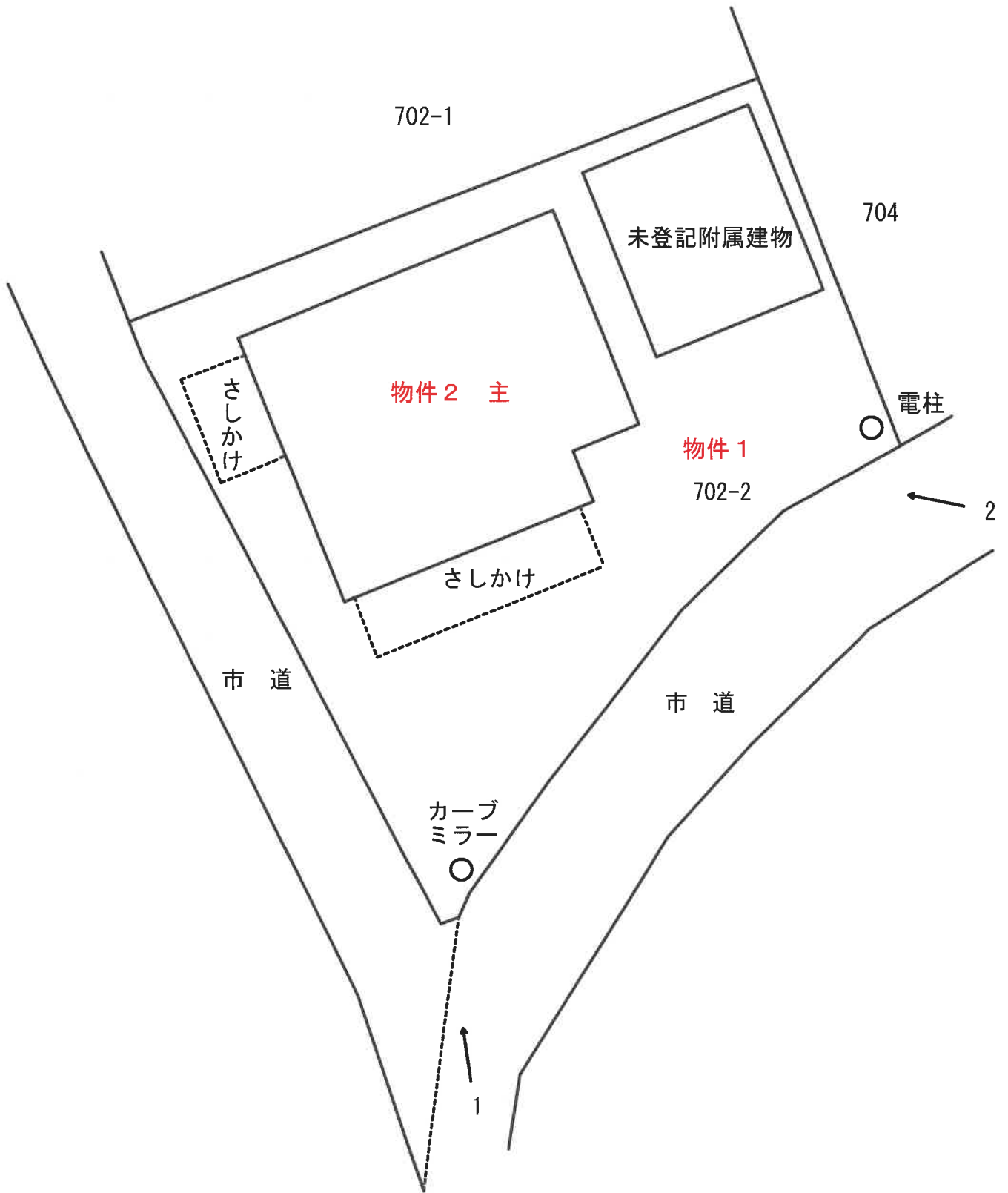
令和7年11月21日 鹿児島地方方法務局

登記官

土地建物位置関係図



物件 1、2

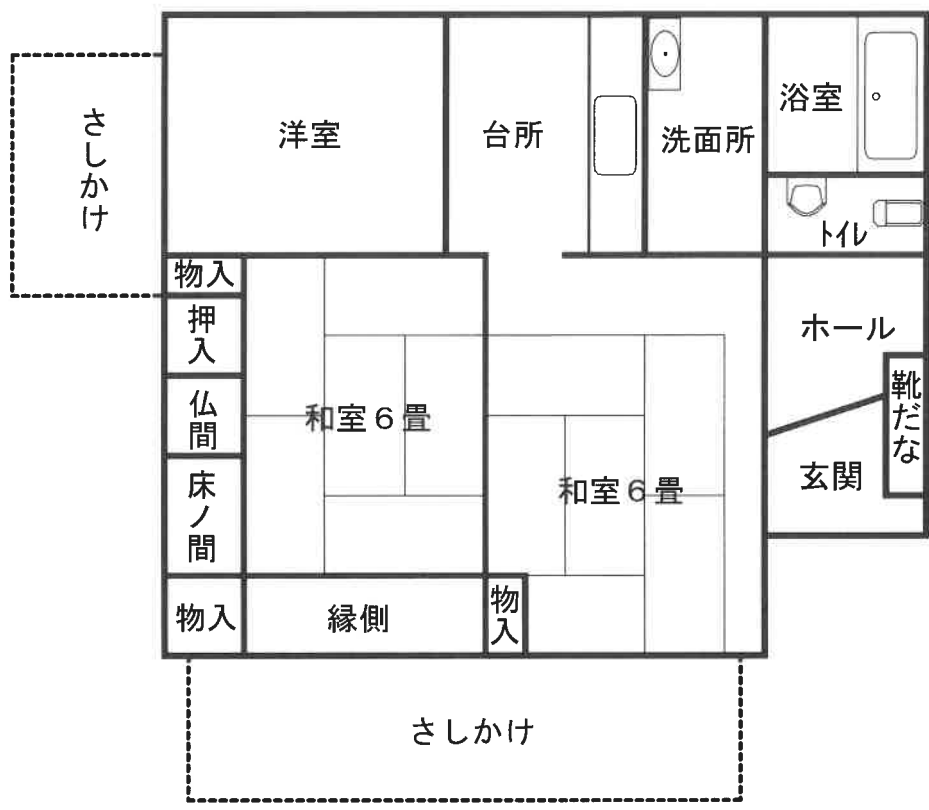


← 1 写真撮影位置

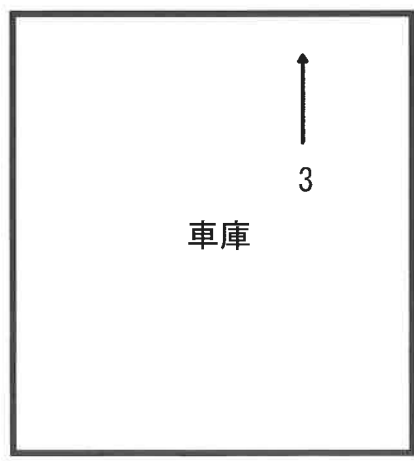
建物間取図



物件 2
主



未登記附属建物



現況写真

1



2



現況写真

3



雨漏り跡の様子